

PBL教育でのデータサイエンス活用の 現状と課題

2024年5月15日(水) 10:00~12:00

オンライン開催

参加
無料

数理・データサイエンス・AI教育を推進している富山県内の3大学から、教育活動において社会での実例を題材にデータサイエンスをどのように活用しているか、更に、今後の教育活動における活用方針について報告及びディスカッションを行う。



*画像は生成AIのWindows Copilot Image Creatorで作成
「データサイエンスで地域課題をグループワークをしながら解決している授業風景」

プログラム

10:00-10:10

開会挨拶 富山大学 都市デザイン学部 堀田裕弘 教授

10:10-10:35

地域と連携したPBL教育におけるデータサイエンスの活用事例と課題

富山大学 都市デザイン学部 安江健一 准教授

10:35-11:00

データサイエンス・AI教育とPBLの親和性 – 研究室での現状と課題の紹介 –

富山県立大学 情報工学部 奥原浩之 教授

11:00-11:25

地域課題解決にデータサイエンスはどう活用できるか – 富山国際大学の取り組み –

富山国際大学 現代社会学部 新森昭宏 教授

11:25-11:50

ディスカッション (モデレーター) 富山大学 都市デザイン学部 堀田裕弘 教授

11:50-12:00

閉会挨拶 富山国際大学 現代社会学部 新森昭宏 教授

QRコードか下のURLより開催前日までにお申し込みください。

URL:<https://forms.office.com/r/ZDmGCTWbg3>



主催:数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム 特定分野校 富山大学

共催:富山県立大学・富山国際大学

お問い合わせ: 富山大学都市デザイン学部 土屋
E-Mail:ytsuchiya@sus.u-toyama.ac.jp